

ふくし

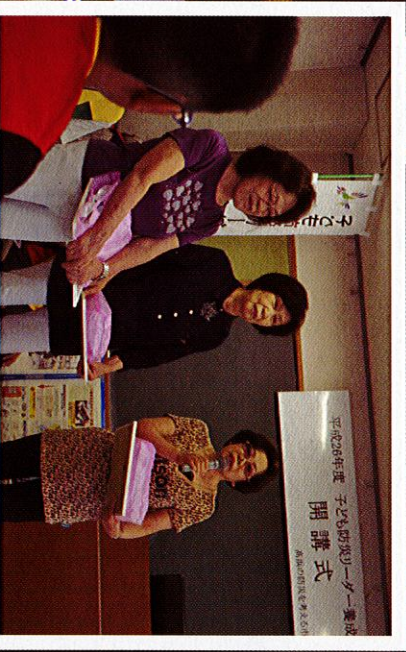
題字/日原会友 井野玲江氏

子ども
防災リーダーとして、
がんばろうね！

いろんなことを
勉強して、家族や
学校でみんなに伝え
られるといいな。

“防災・減災に強い子ども達”

7月6日市内の小学生42名が、いきいき健康エイシー福祉ボランティアさんお手製の特製ベストを来て子ども防災リーダー開校式に臨みました。
「子ども防災リーダー」は、防災について考え行動し、いざという時に命を守る行動を自らとる、災害に強い子ども達を目指し、ボランティアグループ「高浜の防災を考える市民の会」が昨年度から養成講座を行っています。
9月1日は“防災の日”です。防災訓練に参加したり、家具の転倒防止をするなど、防災・減災行動をしましょう。
グループの紹介はP6にて



いきいき健康エイシー福祉ボランティアの（左から）大森さん、中川さん、岡本さんの3人。子ども達を応援するため、腕を振って特製ベストを作成してくれました。

高浜市社協では、愛知県下で最初の認知症高齢者グループホーム「あ・うん（芳川町）」を平成10年に整備し、運営してきました。高齢化が進み、さらに認知症高齢者が増加するといわれています。

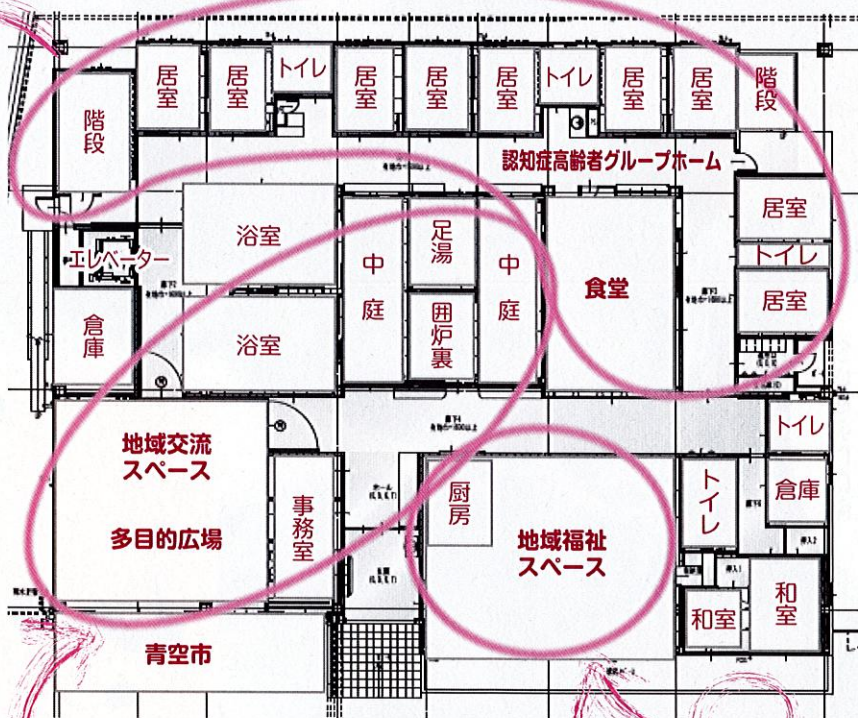
高浜市の認知症高齢者グループホームの整備状況は、近隣市と比較しても十分とはいえないことから、新たに整備をすることとしました。整備に際しては、認知症になっても、また年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もが地域で普通に暮らし続けられる社会を育てていくことを目指す地域共生拠点とします。

そこで、子どもから高齢者までの誰もが利用可能で、身近な場所で地域の多様な生活課題やニーズに対応するための機能を持ち、地域の皆さんと一緒に、地域に根ざした支え合いを育てていくことを目指す「地域共生型福祉施設」を整備します。

の一員として暮らす

型福祉施設

● 1F ●



地域福祉スペース

住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らしていけるように、地域の支え合い活動により、地域の福祉を良くしていくためのスペースです。

【宅老所】

宅老所「あっぽ」は、要介護状態になったり、要介護状態がさらに悪化したりすることを予防するための介護予防拠点施設として、引き続き行っていきます。

いつまでも自立した生活を送ることができるように、ここに来れば「自分で役割を見つけたり、探したりできる場」を、地域の皆さんと一緒に提供していきます。

【カフェレストラン】

ひとり暮らしの高齢者に温かい食事を提供したり、食事を通して地域の皆さんが交流したり、地域の支え合い、地域のネットワークを築いていける場としてのカフェレストランを開店します。

プロではないけれど料理好きな方に参加をしていただき、日替わりで食事を提供するワンデイシェフレストラン方式を取り入れながら運営していきたいと考えています。

【認知症カフェ】

認知症の人とその家族、地域住民、専門職の誰もが参加でき悩みや不安を相談できる認知症カフェも開催します。

【カルチャー教室】

色々な特技や専門分野を持った方にご協力をいただき「地域の達人教室」を開催し、地域住民の交流の機会と生きがいづくりの場を提供していきます。

お願い

- ・ 宅老所
- ・ カフェレストラン
- ・ 地域の達人教室 にご協力をいただける方、「こんなことをやってみたい」という方、社会福祉協議会までお知らせください。

平成27年
春オープン
予定

“大家族たかはま”

地域共生型

認知症高齢者グループホーム

(定員18名/2ユニット)

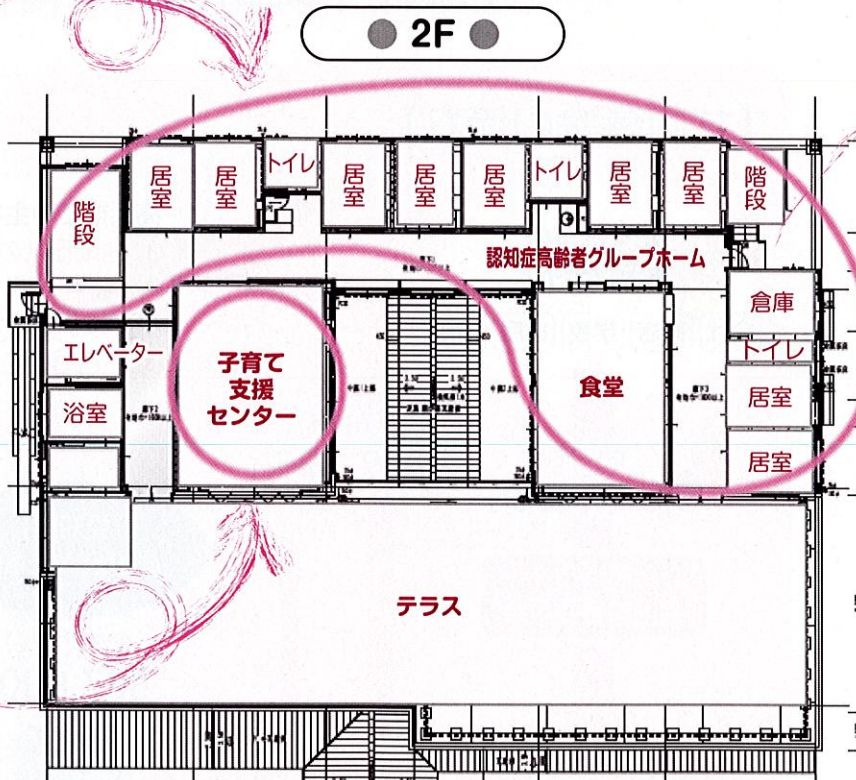
認知症高齢者グループホームは、共同生活のできる認知症の方が、少人数を単位とした共同住宅の中で、スタッフと共に食事づくりや掃除・洗濯などの支援を受けて家庭的な雰囲気の中で共同生活をしていく施設です。

認知症になっても、地域の一員として地域の中で思いやり・支え合い・助け合いながら、いつまでも元気に普通に暮らしていけるグループホームにしていきます。

子育て支援センター

高浜南部子育て支援センターでは、併設した宅老所「あっぽ」の利用者と交流をしてきました。交流を通して、子ども達は社会性が生まれ、お母さんは子育ての悩みを相談したり、宅老所ボランティアの方からは「家庭の味」を教わったりして、子どもも、親も、高齢者もみんな笑顔になる施設です。

引き続き、地域の皆さんと一緒にあって、地域の子育てを応援していく環境づくりを進めていきます。



地域交流
スペース

【多目的広場】 (72席)

地域の皆さんの地域活動に使っていただけるフリースペースです。

高浜南部まちづくり協議会が主催する「青空市」も、このスペースと屋外広場を使って引き続き開催します。

【足湯・囲炉裏】

地域の皆さんの交流や施設利用者との交流スペースとして整備します。足湯につかりながらおしゃべりしたり、囲炉裏でお茶したり交流できるサロンです。

気軽にお立ち寄りください。



じぶんの町を良くするしくみ

「赤い羽根共同募金」

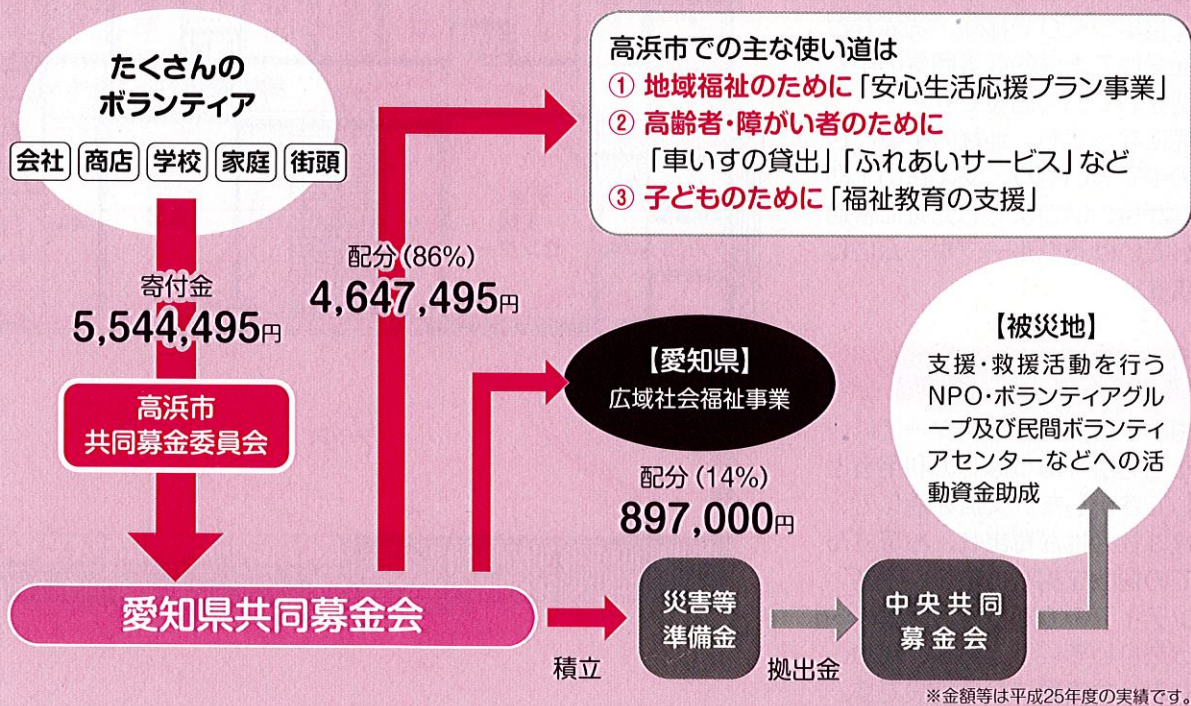
ご協力をお願いします

赤い羽根共同募金は、
 高齢者、障がい者、子ども達を対象とした地域福祉活動を支援する募金です。
 災害時には、被災地でボランティア活動をする団体等の資金支援にも役立っています。

【期 間】10月1日(水)～12月31日(水)

平成26年度目標額 5,540,000円

【共同募金の流れ】



イベント募金へもご協力をお願いします!

高浜市共同募金委員会では、町内会のご協力を得て行う募金活動以外にも、身近な場所で募金にご協力いただけるよう「イベント募金」を実施しています。

高浜市民生児童委員・高浜市赤十字奉仕団・高浜中学校・南中学校ボランティア部などの皆さんと共に募金活動させていただきます。

ご協力よろしくをお願いします。

※『ふくし』は、共同募金の一部を充てて発行しています。

日程	実施場所
10月4日(土)	春日神社
10月5日(日)	春日神社
10月11日(土)	吉浜八幡社
10月12日(日)	吉浜神明社
10月25日(土)	鬼みちまつり
10月26日(日)	高取神明宮
11月2日(日)	高浜市わくわくフェスティバル
11月23日(日)	農業まつり

平成26年度目標額の内訳

皆さんからご協力をいただきました募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」として次の事業に活用していく予定です。

区 分		金額 (円)
地域福祉推進のために	地域福祉に関する広報活動 (広報紙「ふくし」の発行事業)	550,000
	安心生活応援プラン事業	496,000
	高浜市わくわくフェスティバルへの支援	1,200,000
	計	2,246,000
高齢者へ	ふれあいサービス事業	500,000
	車いす貸出事業	140,000
	計	640,000
障がいのある方へ	おもちゃライブラリー	110,000
	福祉車両 (こころん号) 貸出事業	180,000
	計	290,000
子ども達へ	福祉教育の支援	700,000
	子どもへの暴力防止プログラム事業への支援	400,000
	計	1,100,000
歳末たすけあい	ひとり親家庭への支援	130,000
共同募金運動推進のために	共同募金広報活動	278,000
全地域の福祉推進のために	社会福祉施設整備費、社会福祉団体事業費、募金運動推進活動費等	856,000
合 計		5,540,000

■安心生活応援プラン事業

「見守り」や「買い物支援」等のサービスを必要とする方が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるように、地域の皆さんと一緒に支えていけるようにする取り組みです。



■車いす専用車両「こころん号」貸出事業

車いすを利用している方の外出支援を目的に、車いすのまま乗車できる車両の貸出を行っています。旅行、通院、買物等の外出の際にご利用いただけます。(※予約が必要です)



■ふれあいサービス事業

サービスを利用する人も提供する人も同じ住民同士です。制度に捉われず、介護・家事・子育てなど地域での当たり前の暮らしを支える地域福祉活動です。



■福祉教育の支援

市内小中学生、高校生に対して、手話・点字・車いすなどの体験や障がいのある方との出会いの機会を通して、「共に生きる力」を育む活動に取り組んでいます。



■車いす貸出事業

病気やケガ等で車いすが必要になった方に日常生活や通院、外出などに役立てていただくため、無料で車いすの貸出を行っています。

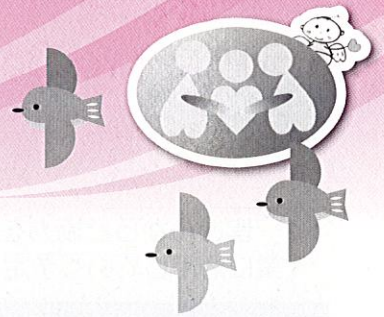
平成25年度実績額

種 別	募金額 (円)
戸 別 募 金	4,049,575
法 人 募 金	701,000
学 校 募 金	92,803
職 域 募 金	144,327
イベント募金	333,308
赤い羽根協力店	207,459
個 人 募 金	2,298
そ の 他	13,725
計	5,544,495

協力法人 (募金額5,000円以上の法人) ご協力ありがとうございました

愛知県衣浦港トラック事業、愛知県陶器瓦工業組合、伊藤鉄工(株)、イビケンウッドテック(株)、エヌティーエンジニアリング(株)、エヌティー精密(株)、エヌティーツール(株)、NTテクノ(株)、梶浦精工(株)、春日運送(株)、(株)愛知、(株)岩福セラミックス、(株)ウルマ、(株)神清、(株)堺屋、(株)ジェイテクト、(株)松鶴園、(株)シンダイ、(株)スギヤスエンタープライズ、(株)瀬川化学工業、(株)ティ・エス・シー、(株)デリカシステム、(株)豊田自動織機、(株)白清、(株)八大不動産、(株)ひさご、(株)山平、クロダイト工業(株)、(株)岩月商店、小島耐火(株)、三州野安(株)、三州フリット(株)、JAあいち中央吉浜支店、宗教法人常照院、新東(株)、スミヤ精機(株)、創嘉瓦工業(株)、大昇運輸(株)、高浜工業(株)、高浜電工(株)、ダブルイー(株)、都築建設工業(株)、デンソー機工(株)、日本ペイント(株)、三河鋳産(株)、水野運送(株)、宮脇グレイズ工業(株)、(有)野々山工業所、(有)マルヨ商店、吉浜人形(株) (敬称略)

てとてとて



高浜市わくわくフェスティバルボランティア募集!

活動予定日 / 11月1日(土) 準備
11月2日(日) イベント当日

わくわくフェスティバルは、毎年多くのボランティアさんに支えられ、開催しています。

昨年は約250名の方にご参加いただきました。本当にありがとうございました！
今年もわくわくフェスティバルを楽しみながら、一緒に盛り上げてくださるボランティアの皆さんを募集します。



活動内容は…

企画手伝い

会場案内

会場の写真撮影

環境美化

詳しくは、高浜市わくわくフェスティバル実行委員会事務局
電話52-2002へ

スタンプラリー

バザー準備

会場設営・撤収 等

わくわくフェスティバルでボランティアデビュー!

～収集ボランティア～

今年は、ボランティアひろばセンターが、収集ボランティアを体験できるブースを設けます！
収集ボランティアとは、普段は何気なく捨ててしまうものを集め、教育・福祉団体への寄贈を通して、社会福祉活動をサポートするボランティア活動です。

「ボランティア活動への参加は難しいけど、わくわくフェスティバルには行きたい」「わくわくフェスティバルで何か自分も参加してみたい」という方は、ぜひ当日①～③をご持参ください。1枚から受付しています!

① ヘルマーク

市内小学校・中学校のヘルマーク委員会へ寄付します。



② 使用済み切手

愛知県社会福祉協議会ボランティアセンターを通じて、各団体へ寄付されます。
※切手の周りを大きく残してください。
台紙からはがさなくてOKです。

③ 書き損じハガキ

中部盲導犬協会、日本介助犬協会に寄付します。



ボランティア活動で元気をもらっています

● よくみ会 (新聞紙を使った体操)

「よくみ会」は、平成25年度高浜地域婦人会のメンバーで構成しています。

「地域の皆さんに健康寿命を長くして、元気で健康に暮らしてほしい!」

そんな思いを持ち、宅老所で活動を始めました。「皆さんがイキイキと賑やかに体操している姿を見るのが私たちの楽しみ」と、宅老所利用者の方々と一緒に体操するのを楽しみに活動しています。今年も偶数月に各宅老所で活動しています。ぜひ、宅老所にあそびに来てください!



● 高浜の防災を考える市民の会

防災訓練に参加すると、20～40代の参加者が少ないように感じていました。

そこで、子ども達に防災・減災を学んでもらうことで、その保護者にも一緒に興味を持ってもらえるのではないかと、「子ども防災リーダー養成講座」を始めました。実際に、多くの保護者が参加・協力してくれています。

子ども達は、自分のいのちを守る大切さ、非常用備品を備える大切さなどに気づき、周囲の人を巻き込んで行動をはじめました。

私たちボランティアは、子ども達の成長を間近に見て、大人が頑張らなくては、と活力をもらっています。

